出力日：令和07年03月18日

事務事業名 母子寡婦福祉会助成事業

キーコード：283

施　　策：	17	子育て支援の推進	財務コード	01030201-03-218
基本事業：	01	子育て不安の軽減	担当部	こども部
基本事業の成果指標	①子育てに関する経済的不安がある保護者の割合 ②子どもの発達に関する相談実人数		担当課	こども政策課
			担当係	給付・支援担当

事務事業が貢献すべき成果

計画年度	～	新規・継続	継続	会計区分		実施計画	

１．対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市母子寡婦福祉会

２．手段（事務事業の内容、やり方、手順）

ひとり親家庭及び寡婦の自立の促進及び福祉の増進を図ることを目的として、交流会等の活動を行う市母子寡婦福祉会に補助金を交付する。
＜補助金交付の流れ＞
補助金交付申請⇒補助金交付決定通知⇒補助金概算払請求
⇒補助金交付⇒実績報告
＜市母子寡婦福祉会の活動内容＞
・総会（年１回開催）
・母子寡婦交流会（年２回開催）
・ひとり親家庭（小、中学生）への学習支援（週１回）
　場所：カミーリヤ母子会室
　時間：１８時～２０時（毎週金曜日）
　内容：ボランティアによる塾活動（無料）

３．意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

ひとり親家庭および寡婦の助け合いや交流が行われ、生活の向上、孤立化の予防を行っている。

４．成果（簡易評価は未記入）

成果指標名称	単位	04年度 実績	05年度 実績	06年度 当初	07年度 要求	08年度 計画	09年度 計画	目標
会員数	人	60	68	80	80			80

５．コスト

		単位	04年度 実績	05年度 実績	06年度 当初	07年度 要求	08年度 計画	09年度 計画	目標
事業費	計	千円	135	135	135	135			
	国	千円	0	0	0	0			
	県	千円	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0	0			
	一般	千円	135	135	135	135			
正職員人工数		人工	0.1	0.1	0.1				
正職員人件費		千円	773	782	802				
トータルコスト(事業費＋正職員人件費)		千円	908	917	937	135			

６．成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）

○あがっている
●どちらかといえばあがっている
○あがっていない（停滞・低下）

コロナ禍以降、交流会や学習支援などの活動が実施できていない状況であることから、今後の団体の事業の進め方について確認する必要がある。
なお、会員数については若干数増えたが、今後も会員確保に向けた活動について団体に促していく。

７．評価及びコメント（簡易評価は未記入）

対象動向	維持	類似事業	なし
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	なし
成果向上余地	中程度		

８．改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）

■改善方向性　●維持　○見直し　○廃止　○事業終了

改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持／事業終了の場合は記入する必要なし）

■事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）

母子及び父子並びに寡婦福祉法の改正により、母子家庭等の自立促進のための総合的な施策の推進が求められている。

■備考･特記事項ｏｒ進行管理欄

筑紫野市補助金交付規則に基づき、補助金を交付している。